

# MOCO通信

MOCOとは、「mother=母のような・やさしい」のMOと「combination=結合」のCOからつけられました。「きょうとMOCO」は京都府中小企業女性中央会の愛称です。

令和6年12月25日発行 第41号  
編集・発行：きょうとMOCO  
京都府中小企業女性中央会  
〒600-8009  
京都市下京区四条通室町東入ル函谷鉾町78番地  
京都経済センター3階 京都府中小企業団体中央会内  
☎ 075-708-3701 ☎ 075-708-3725



← 本会の最新情報はコチラ

## MOCOフォーラムを開催

今年度のMOCOフォーラムを9月3日（火）に京都ガーデンパレスにて開催しました。

今回は、『新NISAを始める前に知っておくべき3つのポイント』というテーマで、安心して投資するための基礎知識や今日からできる投資活動等について、ファイナンシャルプランナーの倉見直樹氏による講演となりました。

### 講演のPoint

貯蓄や投資を活用して将来のために資産を増やしていくこと。先ず「使う」「備える」「残す」にお金を色分けし、それぞれどのくらいあれば安心か？新NISAを始めるにあたって、リスクを抑えるためには投資先を分散して長期目線での運用が大事だということ。新NISAの大きな特徴は、利益に税金がかからないこと。コツコツ資産形成をしたい場合は積立投資枠、少しまとまったお金で資産形成をしたい場合は成長投資枠。自分にあった投資のやり方を見つけることが重要となります。

新NISAを始めるには、まず金融機関に新NISA口座を開設することが必要となります。（ひとりに付き1口座）1つの企業だけに投資するのはリスクが高いため、複数集まっている投資信託を購入して運用します。

物の値段が上がれば全く同じ物でも以前と同じ金額では買えなくなり、同じ物を買うためにはお金を育てないといけなくなります。インフレから自分の生活を守るためにも投資が必要となってきます。お金をただ眠らせておくだけではもったいないので、目先の結果に一喜一憂することなく長い目で少しずつお金を育てていくことが大切になってくると学びました。

セミナーを受講して、これからは学校教育の場においてもお金や経済の仕組みについて勉強が必須になってほしいと思いました。（記：副会長 山本 敬子）



## 京都府中央会主催 助け合い隊事業「第6回異業種交流会」に参加して

去る10月30日（水）“みやこメッセ”において「第6回異業種交流会」が開催されました。

前回は40ブース出展を目指し約1年をかけて取組みましたが、今回は半年で70ブース出展を目標に準備、当会の山本真己副会長と五十嵐が参画している”助け合い隊“での打合せ会議はもちろん、コーディネーター役の中央会連携コーディネーター石田豊氏が直接組合や企業に赴かれて出展依頼をされたり、告知用YouTube 動画作成や出展予定者の詳細が分かる Instagram の更新など事務局さんにも精力的に取り組んでいただき、最終的には74ブースの出展・約300名の来場者がありました。

特に事前に発信した Instagram では出展者さんのPRしたい事柄が明確に分かり（異業種交流会が終わっても）大変価値のある情報共有ツールになっているので、ぜひ多くの方に見ていただきたいと感じました。

<  KYOTOCHUOUKAI で検索 >

また、女性部のブースでは活動内容のPRを、そして会員さんのブースでは商談に繋がりそうなお話もあったようで、更に同時開催された「事業承継パネルディスカッション」では様々な形で事業承継された方々が経験談をお話くださり、個人的にも収穫のあった事業となりました。（記：副会長 五十嵐 由紀）



## 令和6年度女性中央会近畿ブロック交流会

他府県の女性中央会との  
連携交流に取り組みました！

近畿ブロック交流会とは、大阪、京都、滋賀の女性中央会が、毎年持ち回りで、地域の良さを感じて頂きながら交流を深める会です。

今年は10月8日（火）に、滋賀県で開催され京都からは12名が参加させて頂きました。「洗心寮」にて瀬田川を眺めながら、近江牛や琵琶湖の恵を美味しく頂きました。滋賀県は豊かな水の恵を受けて、古くから醤油の醸造が盛んな地だそうで、参加者に滋賀県のお醤油をプレゼント下さいました。

その後、石山寺を見学させて頂きました。今年のNHK大河ドラマ「光る君へ」の主人公、紫式部は石山寺から琵琶湖に映る月を見て、世界最古の長編小説『源氏物語』を書き始めたと伝わっているそうです。千年のときを超え、紫式部と心つながる時間を過ごさせて頂きました。しが中小企業女性中央会の皆様、素敵な交流会をありがとうございました。（記：理事 遠山 あゆさ）



交流会での活動報告



交流会の様子



石山寺の東大門前にて記念撮影

## レディース中央会 2024 全国フォーラム in 鹿児島

11月7日（木）、鹿児島県鹿児島市において本年度のフォーラムが開催され、全国から約230名の女性経営者や中小企業組合の女性役職員の方々等が参加されました。本会では、参加ツアーを企画し5名が参加しました。

基調講演では、株式会社タイヨーの取締役副社長 清川照美氏より『奇跡を起こして人生と会社を立て直す方法』と題した講演を拝聴しました。基調講演終了後は、『地域資源を活かして地元を元気にする女性リーダー』をテーマにパネルディスカッションが行われ、女性ならではの視点や経験を活かした新たなサービスや地元の地域資源を活かした商品開発の取り組み等を紹介されました。

翌日は、エクスカーション仙巖園コースに参加し、維新ふるさと館、仙巖園及び尚古集成館、パレル・バレープラハ&GENを見学しました。

鹿児島県中央会をはじめ本フォーラムの実行委員会の皆様の暖かいおもてなしに感謝します。令和7年度は10月29日に愛知県において開催されますので、是非ご予約ください。

（記：副会長 渡部 由紀子）



基調講演



パネルディスカッション



2日目エクスカーション  
桜島をバックに記念撮影

